

2019年度 第5回理事会 議事録

日時 2020年2月15日(土) 10:00~11:30
場所 広島YMCA国際文化センター 4階会議室
出席者 森田会長、飯伏副会長、米田副会長、三舛副会長、坂田事務局長
尾田部長、浅野部長、中島部長、有谿部長、難波部長
桑原理事、藤井理事、大塚理事、吉井理事、栗村理事、小松(浩)理事
細谷理事、中宮理事、小松(忠)理事、柴田理事、箕岡理事
水野監事
欠席者 檜山、桑田、榎本
書記 箕岡

議 事

〈報告事項〉

【森田会長】

●日臨技令和2年度事業計画(案)について(配布資料参照)

ア)公益目的事業

- ・品質保証施設認証制度の再構築検討

新施設認証制度の基本的な考え方(骨子案の概要)

認証分野を臨床化学・血液分野のみによる審査基準を改め、最大10分野に拡大する。

施設分類はカテゴリーに分けて検査している施設を全体的に網羅する。

審査基準は、日臨技の外部精度管理に参加し、一定の基準を満たし、是正をきちんとしているということを審議の基準にする。

2021年度の精度管理を経て、2022年度実施を目指す。

- ・都道府県への日臨技臨床化学試料の提供(継続)
- ・精度管理責任者育成の講習会の開催

イ)学術・職能支援事業

①教育研修

- ・臨地実習指導者講習会

養成校教育カリキュラムの見直しに合わせて、臨地実習指導者講習会の開催。

実習病院では臨地実習の指導講習を受けた担当者が必須となる。

広島県では1人か2人のファシリテーターを養成し、県で講習会を実施し指導者を育成する。養成学校でも実習担当が必要で、養成校と技師会が共同で指導者を養成していきたい。

2023 年の臨地実習生からの稼働。

- ・臨床検査技師への新たな厚生労働省指定講習会

新たな業務範囲拡大があれば、厚生労働省指定講習会が開催される。

検体採取等に関する厚生労働省指定は一区切りついた。今後の未修者の対応については日臨技の対応を待つ。

②国際協力

③会誌発行

電子化される方向

④学会運営

第 70 回が福岡、第 71 回大阪

⑤出版

⑥支部運営

ウ) 渉外・組織強化事業

①組織対策

②組織運営

- ・47 都道府県より理事を選出

広島県からは水野支部長を選出する。

③国民医療向上

④就労支援

⑤事務運営

⑥会員管理

⑦共済

⑧会館

●令和 2 年度都道府県技師会との関連事業(予定)について(配布資料参照)

- ・都道府県技師会の主催事業

1. 生涯教育推進研修会

令和 2 年度

1 研修会、定額 3 万円及び日臨技会員である参加者 1 人あたり 500 円、最高 40 名まで(最大 5 万円)を上限 (令和 3 年 2 月まで)

- ・2019 年度助成金対象研修会 広島県は 16 採用(実施率 60%)

- ・日臨技・都道府県技師会の共同事業

1. 都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援

令和 2 年度からの日臨技主催「地域ニューリーダー育成講習会」に新たな人材を推薦・派遣する。

2. 「初級・職能研修会」の開催

定額 5 万円+参加者 1 名あたり 1,000 円の経費を日臨技が負担。

- 3. 総会委任状回収委託
- ・支部学会担当都道府県技師会
 - 1. 学生フォーラム
 - 2. 中高生進路支援ガイダンス
- 中四国学会進捗状況報告(配布資料参照)

【坂田事務局長】

- 1月11日 新春祝賀会報告 参加者150名(含招待者11名)
経費内訳は配布資料参照
反省点や気付きについては改善をしていく。
- 定期総会の開催について
6月13日(土)相鉄グランド・フレッサ広島(旧ホテルサンルート広島)
総会資料は5月7日発送、5月28日委任状締切

【尾田学術部長】

- 県学会で「みんなで考える。症例検討会」を開催。

【浅野経理部長】

- メディカルオンラインの入金について
著作権の利用料3,960円が3月に入金予定。

【中島渉外法規部長】

- HIV日曜検査
梅毒検査の希望が増えてきた。以前は予算の関係で難しいと言われていたが、他県では実施している県もあり、一応広島県に報告をする。
- ピンクリボンキャンペーン
2月21日 広響コンサートとピンクリボンのコラボ(技師会のマスク130枚発送)
5月10日 カープ球団とのコラボ(内容はこれから協議する)
- 会員表彰
2月21日締切。

【難波組織調査部長】

- 1月19日に「ニューリーダー育成講習会」 52名参加
大変好評だった。

【有谿広報部長】

- 1月31日に速報2月号をHPに掲載
速報3月号は、ニューリーダー育成講習会、県学会レポート、学術部門員の募集、賛助会員へのお礼を掲載予定。
- 3月2日 広報部会開催予定

〈地区報告〉

【広島地区】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2020/02/15-16	第37回広島県医学検査学会 (内訳) 2/15 169名 (PC会員受付141名, 学生5名, 賛助会員23名) 2/16 197名 (PC会員受付135名, 学生19名, 賛助会員19名, 市民24名)	366名

【呉地区】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2020/01/30	第4回呉地区輸血談話会	19名

●活動報告

2020/01/24	呉地区新年会 (意見交換会)
------------	----------------

●事業計画

開催予定日	事業名
2020/02/21	第4回呉地区血液研修会
2020/02/27	第6回呉地区研修会、第6回呉地区委員会
2020/03/06	第3回呉地区微生物研修会

【東部地区】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2020/01/18	東部地区生理研修会	35名
2020/01/23	第4回生涯教育講座 (東部地区)	53名
2020/01/30	第2回東部地区病理細胞診研修会	25名
2020/02/08	第2回東部地区生化・免疫検査合同研修会	37名

●事業計画

開催予定日	事業名
2020/02/22	第2回東部地区血液研修会
2020/02/22	第3回東部地区輸血検査研修会
2020/02/22	東部地区生理研修会（2019年度日臨技精度管理報告会）

【東広島地区】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2020/01/28	スパイロメトリーの基礎知識	19名
2020/02/13	がん関連研修会（がん患者の精神症状）	13名

●事業計画

開催予定日	事業名
2020/02/17	生理検査研修会
2020/02/22	東広島地区会議

【北部地区】

●活動計画

開催予定日	事業名
2020/06/13	第1回北部地区研修会
2020/10/17	第2回北部地区研修会
2020/12/05	第3回北部地区研修会
2020/12/05	北部地区意見交換会

【水野監事】

●支部学会について

岡山の次が広島だが、会場の都合で岡山が12月開催になりそうなので、早めに日程や会場の手配をした方が良い。

【三舛副会長】

●Nextcloudの使用について お試し願（配布資料参照）

Nextcloud内の全員閲覧フォルダにマニュアルを作成中。

●「ベッドサイド実践講習会」3月7日～8日開催。

申し込み期限延長（3月21日まで）

〈討議事項〉

【浅野経理部長】

●令和元年度決算について

3月19日締切

●収支予算書(案)について(配布資料参照)

- ・事業費支出の②広島県医学検査学会事業費支出の増額については、毎年会場確保に苦勞しているため、会場費を100万円として推定。
- ・事業費支出の⑥教育研修事業費支出については、臨地実習指導者講習会への派遣費用として10万円を計上。
- ・事業費支出の⑦広報事業費支出について、今年度は役員の改選などで会誌が厚くなると予想されるため増額。
- ・特定資産取得支出は、事務所維持費が1,000万以上あるため、来年度は事務所維持特定預金取得支出を0円にし、新設した設立70周年・法人化30周年記念事業引当資産取得支出に200万円を計上。
- ・今回、新たに事務所維持費の中にwebサイト維持費を計上している。

(三舛副会長)

Q) 地区活動費は、一括してその他の会計に含まれるのか。

A) 現時点では、地区活動については公益事業活動ではないという認識のため、組織運営事業費支出に計上している。

(中島渉外法規部長)

Q) 予算申請時、通信運搬費で申請しているが、費目でみると通信費と運搬費は別になっている。今後の予算申請は分けて申請した方が良いのか。

A) 来年度の予算申請書は、わかりやすいものを作成している。

●収支予算書(案)は、全員の挙手によって採択された。

以上